

平成 28 年度の法人の経営状況（総括表）

1. 法人単位の資金収支の状況

項目	金額(千円)
(1)事業活動資金収支差額	3,738
①事業活動収入	76,538
・介護報酬等の公費(※)	74,806
・利用者負担金(※)	0
・その他収入	1,601
②事業活動支出	72,799
・人件費支出	60,030
・事業費支出	7,722
・利用者負担軽減額	0
・その他支出	5,046
(2)施設整備等資金収支差額	▲ 5,118
①施設整備等収入	0
・施設整備補助金等の公費	0
・その他収入	0
②施設整備等支出	5,118
(3)その他の活動資金収支差額	3,000
①その他の活動収入	5,000
②その他の活動支出	2,000
当期末資金収支差額	1,620
前期末支払資金残高	12,531
当期末支払資金残高	14,151

(※)医療事業収入分を除く。(社会福祉法人新会計基準の勘定科目上、算出できないため。)

(※)端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

2. 法人単位の事業活動の状況

項目	金額(千円)
(1)サービス活動増減差額	3,047
①サービス活動収益	76,471
②サービス活動費用	73,424
減価償却費	1,413
国庫補助金等特別積立金取崩額	▲ 755
その他サービス活動費用	72,766
(2)サービス活動外増減差額	3,081
①サービス活動外収益	67,110
②サービス活動外費用	33,391
(3)特別増減差額	0
①特別収益	0
②特別費用	0
当期活動増減差額	3,081
前期繰越活動増減差額	4,081
当期末繰越活動増減差額	7,163
基本金取崩額	0
その他の積立金取崩額	5,000
その他の積立金積立額	2,000
次期繰越活動増減差額	10,163

(※)端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

3. 法人単位の資産等の状況

項目	金額(千円)
(1)資産の部	86,634
①流動資産	19,915
②固定資産	66,718
(2)負債の部	5,763
①流動負債	5,763
②固定負債	0
(3)純資産の部	80,870
減価償却累計額	61,429

(※)端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

4. 積立金の状況

貸借対照表上の積立金の勘定科目	積立目的	本年度末時点の積立金額(千円)	積立計画の有無	積立目標額(千円)	施設整備の場合		
					整備事由	整備時期	整備対象施設名
人件費	人件費のため	5,000	○				
備品	備品購入のため	4,178	○				
修繕費	修繕のため	7,000	○				

施設・設備整備	施設・設備整備のため	15,411	○				
---------	------------	--------	---	--	--	--	--

5. 関連当事者との取引の内容

該当なし

種類	法人等の名称	住所	資産総額(千円)	事業の内容 又は職業	議決権の 所有割合	関係内容		取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
						役員等の兼務等	事業上の関係				

6. 地域の福祉ニーズへの対応状況

事業概要		実施の有無	事業開始年度	本年度支出額(千円)
1 介護保険、障害福祉サービス等における低所得者者の利用者負担減免				
2 地域の単身高齢者等を対象とした見守り・配食サービス等の実施				
3 地域の単身高齢者等を対象とした各種相談事業の実施				
4 災害時における各種支援活動の実施				
5 貧困・生活困窮者等を対象とした住宅の斡旋、食事提供等の生活支援の実施				
6 他法人との連携による人材育成事業				
7 その他 (近隣・近隣老健施設との交流))	○	H8	—

(注)「本年度支出額」については、当該事業に対する費用として、明確に算定出来る場合に限り記載しており、明確に算定出来ない場合は「—」を記載している。